



主な業務内容

皆さんにとって、金融は「専門性が高く難しい」分野という印象があるかもしれません。しかし、皆さんが銀行口座を通じてアルバイト代や学費をやり繰りされているように、金融は日々の暮らしに身近で、不可欠な存在です。金融庁は、金融制度の企画立案、金融機関のモニタリング、金融外交（国際交渉）といった多様なツールを用いながら、金融システムを安定させることで人々の暮らしを守るとともに、新しい金融サービスの発展等を通じて経済の活性化を目指しています。

勤務地

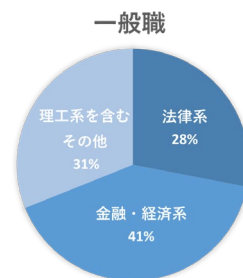
東京（金融庁本庁）での勤務が中心となりますが、本人の希望を考慮した上で、地方・海外勤務の機会もあります。具体的には、各地の財務局、日本銀行・民間企業、地方自治体、他省庁等での勤務のほか、国際機関（EU 代表部、IAIS 等）や在外公館（シンガポール、上海等）等での勤務があげられます。

※新規採用者数（職員は全体で約 1,600 名）

年度	2021	2022	2023	2024	2025
一般職大卒	27(10)	25(9)	24(13)	25(15)	26(16)
一般職高卒	5(2)	7(3)	5(2)	5(3)	7(6)

※（）内は女性数

※ 右図は直近 5 年間ににおける新規採用者（一般職大卒）の出身学部（専攻）



採用後のキャリアパス

金融庁の業務は地域経済からグローバル経済まで活躍のフィールドが広く、業務内容もルールメイキングからデータ分析やイノベーション促進まで多岐にわたるため、文系・理系を問わず活躍できる職場です。採用後も文系・理系でキャリアパスに違いはなく、能力・関心や適性に応じて適材適所で配属が行われています。また、キャリアパスの中で、政策を立案するために不可欠であり、組織を支えるための「予算・経理・給与・人事・システム・国会等の業務（官房業務）」も経験していただきます。

※先輩職員からのメッセージ

これまで地場証券と呼ばれる地域に密着した証券会社のモニタリング業務に従事しました。顧客・従業員の高齢化や証券口座への不正アクセス事案が生じている中、実際に地方へ足を運び、顧客基盤の確保に向けた様々な取組みやセキュリティ対策について対話を行いました。地域証券ならではの役割や課題を肌で感じられる貴重な経験となりました。金融庁は研修も充実しており、先輩方が丁寧に教えてくださるので、恵まれた職場環境だと思います。（2023 年採用・行政区分）

お問合わせ先

〒100-8967 東京都千代田区霞が関 3-2-1 中央合同庁舎 7 号館

金融庁総合政策局秘書課 TEL：03-3506-6000（内線 2730）

新卒採用 HP: <https://www.fsa.go.jp/common/recruit/newgraduate/index.html>

メールアドレス: fsa-recruit-ippan@fsa.go.jp